

<R5年度実践> 中学1年生 みんなが創る未来予想図～近畿大学訪問～



近畿大学工学部に実際に行って、京極先生から「みんなが創る未来予想図」をテーマに講演していただきました。

■ みんなが創る未来 ■ (京極先生より)

【論理的思考】

e:地球環境を守る

M:数学に基づいて

S:よく観察して、理論化(モデル化)

E:科学(理論)に基づいて体系化

A:デザインする

T:工学的な知識を組み合わせるシステム化“ものづくり”

<近畿大学工学部の訪問では…> 最先端技術や最先端の科学分野について話を聞くことができました。



ロボット工学



最先端農業



金属3Dプリンタ

私たちが創る未来予想図



志和や社会のニーズに応じて、「●●だったら」や「○○というものがあれば便利だね」というものを3Dプリンタで作成し、京極先生へプレゼンしました。

京極先生からは1班ずつアドバイスをいただき、志和の未来を考える学びになりました。

中学2年生 情熱大陸～志和で働く人々～

働くとは何か？～働いている人たちの働きがいややりがいって何？～

【インタビュー内容を考える】



いろいろなドキュメンタリー番組を視聴し、インタビュー内容を洗い出し、整理することで、自分たちの職場体験でのインタビュー内容を決めることができました。

【インタビュー内容をブラッシュアップする】



テレビ等で活躍されている清老さんに来ていただき、インタビューの仕方やインタビュー内容についてアドバイスをもらいました。

【実際にインタビューする】



職場体験では、実際にその仕事を体験するだけでなく、働きがいややりがいなど、事前に考えたインタビューを動画で撮影し、学年で共有できるようにしました。

【職場体験発表会を行う】



みんなが作成した動画を、お世話になった事業所の方とともに視聴し、「働くとは何か」について、いろいろな視点で考えるきっかけとなりました。

中学3年生 地域の歴史を伝えたい～八条原城の歴史を伝えよう～

【八条原城について】



八条原城とは幕末維新の動乱期に、
広島藩が今の東広島市志和町に計画
していた城のことで。



【八条原城の歴史を知る】



歴史研究家の方に、八条原城のことはもちろんのこと、志和の歴史についても詳しく教えていただきました。

志和の歴史について興味深い話を多く聞くことができました。

【広島大学総合博物館へ見学】～調べたことを展示する方法を学ぶ～



調べたことをわかりやすく伝えるためには、作成したものをどのように展示したらいいのかや、どんな展示物を作れば、見る人がさらに興味を持ってくれるのかなどを学芸員さんに説明してもらいながら学ぶことができました。

自分たちも八条原城について調べたことをどのようにわかりやすく伝えることができるのか考えるいい時間になりました。